



～合計 25 社の企業向けに、P & G 流のノウハウを提供～
「P & G ジャパン オンライン インクルージョン研修会」を開催
「制度」「文化」に加え、
組織内でのインクルージョン推進・定着に必要なインクルージョンスキルの習得を後押し

P & G (P & G ジャパン合同会社、本社：神戸市) は、オンラインによるインクルージョン研修会 (12 社 17 名) と 2 つの講演会 (13 社 74 名) を通じて計 25 社 91 名の担当者に向け、インクルージョンスキル (多様性の受容と活用) を社内で推進するためのノウハウを提供しました。

P & G では、経営戦略の一環として「平等な機会とインクルーシブな世界の実現 (イクオリティ&インクルージョン = E&I) 」を掲げ、「文化」「制度」「スキル」を三本柱に、経営陣の強いコミットメントのもと、インクルージョン推進、ジェンダー平等、更に多様な社員一人ひとりが最大限に能力を発揮できる組織づくりに取り組んでいます。

社外からインクルージョン推進について多くのお問い合わせをいただく中で、P & G は 30 年近くにわたって推進してきたインクルージョンへの取り組みやそのノウハウを広く提供・共有し、より良い社会づくりに貢献すべく、2016 年に社外啓発組織「P & G ダイバーシティ&インクルージョン啓発プロジェクト」を発足いたしました。同プロジェクトでは、シンポジウムの開催、講演の提供などダイバーシティ (多様性) ・イクオリティ (平等な機会) ・インクルージョンの啓発活動や、P & G が独自に開発した「インクルージョン研修プログラム」の無償提供を行っており、これまでに 730 以上の企業・団体に対してノウハウを提供させていただきました。

新型コロナウイルス禍によりリモートワークをはじめとした柔軟な働き方が広がりつつある今、多様な働き方の中での社員同士のコミュニケーションやお互いを理解し合うインクルージョンのスキルの重要性が高まっており、さらに P & G ではこのインクルージョンスキルこそがビジネス成長のカギであると考えています。そのため、イクオリティ&インクルージョン推進に意欲的に取り組まれている企業内での更なる推進を後押しするべく、12 社の企業・団体の担当者に向けて、現場でイクオリティ&インクルージョンを推進するために必要なスキルを身につける合同研修会をオンラインにて開催いたしました。

同プロジェクトのメンバーである人事部門と執行役員の P & G 社員が講師となり、オンライン研修でありながらグループ討論を含む活発なコミュニケーションを通じて、社内でイクオリティ&インクルージョンを推進・定着させるために必要な心構えや具体的なスキル、さらに“無意識の偏見(アンコンシャス・バイアス)”などについて、当社事例を共有し、意見交換をしました。参加者からは「みんなが無意識の偏見を持っていることを再認識できた。そのためには意識をして受容と活用することの必要性を学んだ。」「自分の中で分かっているつもりでも、思い込みに入り込む傾向に気付いた。」「身近なところから自分も行動に移していけるよう常に意識したい」など、研修を通じての新たな発見・気付きや、日々の業務の中での実践に意気込む声が数多く聞かれました。

オンライン研修会の他に、P & G は、兵庫県経営者協会 女性産業人懇話会 V A L 2 1 講演会 (13 社 18 名) や、関西経済同友会ダイバーシティ&インクルージョン委員会 講演会 (56 名) においても、イクオリティ&インク

ルーションのセッションを行い、インクルージョン推進のノウハウを共有しました。参加者からは「自分自身がチームの部下にインクルージョンできているか、改めて考える機会になった」「インクルーシブな職場づくりには『スキル』が必要だという発想が印象に残った」などの感想が寄せられました。



P & Gでは、“世界を変える力、未来を育てる力（A Force for Good, A Force for Growth）”のテーマのもと「イクオリティ&インクルージョン」の活動を強化しています。これからも当社では、多様な社員一人ひとりが能力を最大限に発揮できる組織づくりに継続的に取り組むとともに、「P & G インクルージョン啓発プロジェクト」の活動を通じて、日本社会における「イクオリティ&インクルージョン」の更なる推進に貢献してまいります。

<ご参考資料>

■ 社外啓発組織「P & G インクルージョン啓発プロジェクト」

P & Gでは、2016年3月に、社外啓発組織「P & G インクルージョン研修プログラム」を発足いたしました。同プロジェクトでは、ダイバーシティ（多様性）・イクオリティ（平等な機会）・インクルージョンの啓発活動と、P & Gが独自に開発した管理職向けインクルージョン研修プログラムの他企業への無償提供を軸に、講演やヒアリングなども随時行っており、これまでに約730社以上の企業・団体にノウハウを提供しています。2021年より新たにLGBTQ+の理解者・支援者の増加を目的とした「アライ育成研修」を展開しています。

・活動①：イクオリティ&インクルージョンの啓発

外部講演やシンポジウムへの登壇などを通じて、ダイバーシティ・平等な機会・インクルージョンの意義を啓発

・活動②：「インクルージョン研修プログラム」を社外に無償提供

P & Gが開発したインクルージョンの研修プログラムを、他の企業や団体に無償で提供

・活動③：「アライ育成研修」を社外に無償提供

LGBTQ+へのアライ（理解者・支援者）の輪を広げるP & G独自の研修プログラムを他企業や団体へ無償提供

■ 「インクルージョン研修プログラム」とは？

・多様性・平等な機会推進を形だけに終わらせない、個人の“インクルージョンスキル”（＝個々の多様性を受け入れ、活用する能力）を身につけるために、P & Gが独自開発した管理職向け研修プログラム。

・30年近くにわたってインクルージョンへの取り組みを推進してきたP & Gの知見やノウハウを、日本社会に広く共有すべく、これまで門外不出だった研修プログラムを、日本の企業様・団体様に無償で提供。

・P & Gの中でも特にイクオリティ&インクルージョンに精通した社員や執行役員が講師を担当し、講義だけではなく活発なグループ討論によって理解度をさらに高める高品質の研修プログラム提供を実現



2016.05.23

人材育成協定を結ぶ神戸市役所で実施

<概要>

- ・対象：部下をお持ちの管理職の方など
- ・人数：20～30名程度

講義

① イクオリティ&インクルージョンを“理解する”

- ・イクオリティ&インクルージョンの考え方と、ビジネスにおける重要性
- ・P & Gの事例紹介（理念、取り組み、社内制度、効果など）
- ・本質的なイクオリティ&インクルージョン経営のために必要な3つの柱

ワーク ショップ

② イクオリティ&インクルージョンのスキルを“身につける”

- ・イクオリティ&インクルージョン推進における管理職の重要性
- ・グループ討論（日々の部下とのコミュニケーションを振り返り、インクルージョンを考える）
- ・イクオリティ&インクルージョンを阻む「無意識の偏見(アンコンシャス・バイアス)」
- ・管理職⇔部下のコミュニケーションに必要なこと
- ・明日から実践できるアクション